

なごみ

複合老人福祉施設
ゆあほうむ榛原

2017年【夏号】
Vol.18

タイトル題字は特養ご利用の楠喜美子様に書いていただきました

<編集・発行>
社会福祉法人豊生会
ゆあほうむ榛原広報委員会
奈良県宇陀市榛原長峯200-1
TEL:0745-82-8111
H29.7月発行

榛原東小学校質問

6月9日(金)に榛原東小学校のなかま学級の皆様が、施設見学に来てくださいました。その際、小学生のみなさまからのご質問の時間があり、事前にFAXで質問状を頂いたものに沿って回答させていただきました。

『どんな料理が出来ますか？私たちの料理と違うところはありますか？』という質問に施設からの回答は、「みなさんと同じような食べ物食べておられます。普通のご飯、粥、やわらかく炊いたご飯。おかずは口大のもの、きざんだもの、すりつぶしたもの、ゼリー状に加工したものなど工夫しています。胃ろう（経口摂取が難しい）の方は、胃に穴をあけて栄養を取っておられる方もおられます。」と説明したところ、「ええっ！」と驚いた表情をされていました。

また、『ゆあ

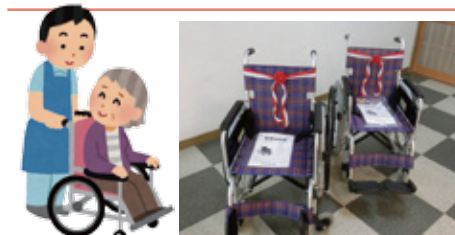
ほうむ榛原で働く人は何時から何時まで働いていますか？』という質問に「夜中働いている職員もいます。」と回答します。と驚きながらも、説明する内容を真剣にメモしておられました。



国際ソロプチミスト様

6月13日(火)に国際ソロプチミスト様が車椅子を2台寄附してくださいました。その際、手話を交えて『ふるさと』の歌声のプレゼントもあり、ご利用者様代表で津保井照子様がお礼のご挨拶をしてくださいました。

国際ソロプチミスト様は4つの連盟アメリカ連盟、ヨーロッパ連盟、グレートブリテン&アイルランド連盟、サウスウェストパシフィック連盟で構成され、約130か国に3,000のクラブ、80,000人の会員を有する、女性の世界的な奉仕団体です。国際ソロプチミスト様は、国際親善と理解活動及び友情を通じて、女性の地位向上・高い倫理基準、万人の人権・平等、開発、平和を求めて努力することを目的とされており、その目的の達成のために、社会に向けて理解促進、提唱活動を行っておられます。



彼岸法要

3月29日(水)、当施設にて彼岸法要を執り行いました。

ご利用者様もご先祖様の供養と日々の健康を祈り、手を合わせておられました。



シャワーキヤリーご寄附

5月24日(水)、五楽の里様よりシャワーキヤリーのご寄附を頂きました。大切に使用させて頂きます。



行事のご案内

8月6日(日)19:30~

宇陀市はいばら花火大会

今年も花火の季節がやって参りました。宇陀市はいばら花火大会は、地域の大きな行事の一つで、ゆあほうむからも観覧でき、昨年の花火大会も皆さん、遅くまでリビングで花火を楽しんでおられました。今年も楽しみにしています(^o^)/



9月16日(土) 開催日決定!!

ゆあほうむフェスティバル

ゆあほうむケアハウス側駐車場にて、今年も屋台や楽しい催し物を予定しております。皆さん是非ご参加下さい。お楽しみに!



デイサービス

お茶会

新茶の美味しい季節になってきた5月には、デイサービスの「春のお茶会」が執り行われました。

今回は茶道経験のある職員がお手前を披露して皆さんに楽しんで頂きました。流派はいくつかありますが今回はゆあほうむ流のやり方で皆さんにわかりやすく披露致しました。

いつもはすこく賑やかなデフロアもお茶会の時は物静かで趣のある空気に包まれ、皆さん真剣にお手前をご覧になっていました。

お手前を披露した後は各テーブルでお抹茶とお菓子を召し上がって頂き「とても美味しい」「抹茶はいいね」等、周りの人達と会話をされ、和やかなひとときを味わって頂きました。お茶の世界に「一期一会」の教えがありますが今回のお茶会に参加して頂く事で「この日この時」の時間を大切に楽しんで頂けたら嬉しく思っています。

不定期ではありますが、デイサービスではお茶クラブもあり、これをきっかけにお茶クラブに参加して楽しんで頂けたらと願っております。



改修工事完工

平成二十七年末より着工していましたが本館の大改修工事も終盤に入り、工事期間中はご利用者様、ご家族様には大変ご迷惑をおかけしました。おかげさまで玄関前の道路補修と外壁塗装をもってすべての工程を終了しました。皆様方にご協力をお願いいただき感謝しております。ありがとうございました。

before



after



特養からのご報告

春の遠足

今年の遠足は、西日本最大級イチゴ観光農園と言われている、針テラスベリーファームに行ってきました。

この施設（イチゴ園）は、全体がバリアフリーで車椅子の入居者様も安心してイチゴ狩りを楽しめます。

イチゴ狩りのシステムは30分間「イチゴ食べ放題」で、入居者様と職員は、数種類あるイチゴを「大きいな」「甘いな」とほお張りながら会話し、またそのままイチゴを召し上がることが出来ない入居者様は、ハウスより持ち出しの許可をいただき、ミキサーにてイチゴ100%のイチゴジュースにして召し上がられました。

「ここで情報」この針テラスベリーファームにはイチゴ園の他、ブルーベリー園もあるそうです。皆さん、来年はもしかしたら…



ユニット行事のご紹介

苗植え

オーラユニットで苗植えを行いました。見事に様々な色の綺麗な花が咲きました。毎朝、入居者様と職員とで水やりをしています。「いつまでも綺麗に…」と願いを込めて。



〜お好み焼きパーティー〜

フェリーチェユニットでお好み焼きパーティーを行いました。

実際に入居者様に野菜を切ることから、生地作りまでお手伝いいただき、見事美味しく出来上がりました。

「さあ皆さんでカンパ〜イ！いただきます〜す！」



みんな大好き月
たぐさん焼いたよ〜



ケアハウスからのご報告

春のお弁当会

今年のお弁当はどんなのかな？

5月28日（日）の晴れた日に、ケアハウス前の玄関にテーブルと椅子を用意しお弁当会を開催いたしました。召し上がっていただくお弁当はご利用者様ご自身で選ばれ、蓋を開けるひと時を楽しまれました。

BGMの昭和歌謡が流れるという懐かしさで「あ、これ都はるみや！」と口ずさむ方もおられました。心配していた天気も良好で、少し風が肌寒い日でしたが、職員も一緒に参加させて頂き和やかに過ごせました。



美味しいお弁当と☆
懐かしの歌で
楽しいお外ランチ



カット

6月よりケアハウスのご利用者様限定で、理美容サービス【カットハウスエール】様が来訪され施設の1室を利用して理美容室を開催していただけることになりました。

ご利用日は毎月第2、第4月曜日。6月12日（月）の初回サービスには、8名様のカットと顔を希望されました。

今までは職員が施設外の美容室まで車で送迎していた為、ご希望の時間に行けないこともありましたが、今回カットをされたご利用者様から「これからは歩いて行けるからいいわ！」「眉毛を整えてもらって良かった！」と喜びの声を頂き、手ごたえ十分でした。

美容師の方々はご利用者様のご希望を丁寧に聞いてくださり、終わってから気持ちになるところはすぐにカットして細やかな対応をしてくださいました。

美男美女に変身された後の帰り道は、みなさん少し気恥ずかしげな笑顔でした。

近畿大会発表決定！

7月に開催される「近畿老人福祉施設協議会研究発表和歌山大会」にて『ケアの質とセーフティマネジメント～入居者様・職員双方が安全に安心して過ごせる、暮らし環境の実現に向けて』と題して、オーラユニット、ユニットリーダーの浦谷陽介君が、ゆあほうむ榊原を代表して、日々の取り組みについて発表します。

デイサービスからのご報告

皆さん力を合わせて

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになった3月。3月といえば桃の節句ということで今回のレクリエーションのゲームはご利用者様全員に参加して頂き、2チームに分かれて各チームの代表の職員を素敵なお内裏様、お雛様に作り上げていただきました。

とても慣れた手つきで着物を着付けたり、カツラをつけたり、最後の仕上げにメイクをしていただきました。お内裏様は格好よく、お雛様は可愛く思っていたのですが、ここがとても難しいところ。

まずスポンジで顔を白く塗るのですが、皆さんの良心が痛むのか「姉ちゃんに塗るのは可哀想やわ」とお話しされ中々塗る事が出来ない様子。職員が「おもいきり塗って下さい」と声をかけると「そう？」とおつしや大胆にスポンジで顔一面真っ白に塗っておられました。その姿に皆さんお腹を抱えて大笑い。可哀想と言っていたのが嘘のようにどんどん重ね塗りをしていきました。眉をかき、口紅を塗ってついに素敵なお内裏様とお雛様が完成しました。そしてお互いの初お披露目の時間、期待に胸を膨らませながら2人の間に仕切られた板を取り除くと現れたお互いの姿にビックリ。どうやらお互い理想の人とは違ったようで、初めは嫌がっていたのですが3人官女の上手い説得にお互い納得し、無事ゆあほうむのひな人形が完成しました。皆さんとても楽しそうな様子でした。今回はどんなひな人形が出来るか楽しみです。



可愛く
できた
でしょ？！



紙芝居

風流の会では様々な取り組みを行っています。今回はその中の一つ、手作りの紙芝居を発表して頂きました。

真っ白な画用紙に題材の本をお手本に鉛筆で下書きをし、絵の具で色を付け、約1年かけて週一回の風流の会の限られた時間の中で作成して頂きました。

今回の紙芝居は旧作の「はなさかじいさん」と新作の「十二支のはなし」です。この日の為に読み合わせや効果音の入れるタイミング等の練習をされ、本番に望みました。話されるスピードも聞きやすく、言葉の強弱、感情も込められ、引き込まれるような話し方をされていたので、観客の皆さんは、紙芝居に一点集中でご覧になられていました。

途中でタンバリンと鈴の効果音を入れる事で場面場面の盛り上がりを感じられ、聞いていても楽しい気分になさしてくる紙芝居でした。他にご利用者様達も紙芝居をご覧になられ「まあうまいこと描いてるなあ」「色使いも鮮やかでキレイに出来ている」と感心され、紙芝居の発表は大成に終わりました。

最近紙芝居をご覧になる機会が少ないので、今回の紙芝居は童心に返り、懐かしさを感じられる時間になったのではないかと考えております。



ゆあほうむ文芸

- ・影をまつ朝顔の苗蔓に手を
- ・鐘の音や南天の花寺の庭

中西 富久子様作

- ・花莫盛の風すがすがと匂ひけり
- ・蓮田の風に巻葉のふらふらす
- ・鯉跳ねし水のたゆたひ夏祓

宮西 君子様作